

公益社団法人 日本ビリヤード協会
平成 28 年度臨時総会 議事録

1. 日時 平成 29 年 3 月 22 日 (水) 14 : 00 ~ 16 : 30
2. 会場 尚友倶楽部会館 8F 会議室
3. 出席者 南部利文、廣橋興光、西尾学、浪江隆、久慈薫、笠原一也、矢西靖明、北川幸夫、前田裕義、関根沙織、峰大祐 (以上役員)
岡田将輝、奥村里香、山根隆生、関浩一、見田茂紀、町田正、甲斐譲二、鈴木順一郎、森博史、松平照康、(以上会員)

今村豊 (事務局)
4. 開会
5. 定足数確認 議決権のある当方人の会員総数 245 名
総会員の議決権数 245 個
出席会員数 174 名 (うち、委任状 79、議決権行使書 63)
この議決権の総数 174 個

以上のとおり、定足数に足る会員の出席があった。
6. 議長選出 南部利文副理事長が議長に選出される。
7. 議事録署名人選出 町田正会員と前田裕義監事が議事録署名人に選出される。
8. 議事

- **第一号議案・報告事項・福井国体デモスポ行事不採用になった経緯の説明**
見田茂紀氏より福井国体デモスポ行事不採用についての経緯説明及び、謝罪があった。
- 見田茂紀氏より福井県ビリヤード協会が、福井県体育協会に準加盟したことが報告された。また、今後正式加盟する見通しであることも報告された。
- 再発防止策の具体案を 6 月の定時総会にて理事会承認のうえ提出することとなっ

た。

- 福井県民参加プログラムのポスター案及び、予算書を本部に提出すると見田茂紀氏より発言があった。
- 主催が日本ビリヤード協会と福井県ビリヤード協会の共催であることについては、理事会として承認されていることが報告された。

議長は採択に入り第一号議案は承認された。

ここで、新理事候補として松平照康氏が入場した。

- **第二号議案・審議事項**

松平照康氏より自己紹介及び、新理事としての抱負が語られた。
松平照康氏の理事就任が承認された。

議長は採択に入り第二号議案は承認された。

- **第三号議案・その他**

- * JPBA スポンサー問題について南部利文副理事長より理事会での決定事項について報告がされた。
- * 見田茂紀 CS 委員長より CS 登録会員が微増していることが報告された。
- * 山根隆生会員より、表彰規程、コンプライアンス規定等の施行時期について質問がされた。今後理事会として回答することとなった。

議長は採択に入り第三号議案について承認された。

9. 閉会

議長は総会が終了した旨を告げ、閉会を宣言した。

以上本議事録の公正を期するため議長と出席者二名が署名・捺印する。